

国体V選手の持ち味存分



久原 大輝

「特別国民体育大会・燃ゆる感動かごしま国体」に広島県代表として出場し、激闘の連続を乗り越えた末、優勝することができた。

井上慎一朗選手が攻守、精神面でチームをけん引。熊倉允選手は点取り屋として、スパイクを打ちまくった。坂下純也選手のテンポの速い攻撃で相手をかき乱

し、井上航、西村信両選手のリベロコンビはチームの守護神としてコートに君臨。西知恕、川口柊人両ミドルブロッカーがブロックの要として、ここぞの時にシャットアウトを決めてくれた。

今大会、メインセッターの阿部大樹選手はガッツと強気なトスワークでチームを盛り上げ、武智洸史選手は準々決勝の福岡戦で、玄人好みのプレーを随所に披露。準決勝の千葉戦では、山本将平選手のレセプションがチームを救った。途中出場が多かった金子聖輝選手は、持ち味のサーブとブロックで相手を苦しめ、平井海成選手は持ち前の明るさでチームを盛り上げ続けた。

それぞれの選手が役割を全うした結果の優勝だ。Vリーグホームゲーム開幕まであと4日。かごしま国体優勝の勢いをさらに加速させ、ホームゲームを迎えたい。

（JT広島マネジャー）



国体決勝後の記念撮影（10月11日）